

新園舎建設がはじまりました！

柱状改良 (ちゅうじょうかいりょう)

機械 (右の写真) を使って約4mの地中にセメントと水を混ぜたものを注入してセメントで固まった土の柱を作り、その柱で建物を支える地盤改良を行いました。ファインパイル工法というそうです。



基礎作り



着々と基礎工事が進んでいます。日に日に変わっていく様子に子ども達も職員もワクワクしています。



各年次が交替で工事の様子を見学に行っています。土が盛り上がっているのを見て、「こんな風になっているんだ〜！」と前と変わった様子に驚いていました。

木育

北保育園の園舎が木造建築になることを機に、保育園は今年度、木や森とふれあい子ども達の心や体を育てていく「木育」に取り組んでいます。いのちある木・樹と関わり「いのち」を大切にするという奥の深い「木育」について、岐阜県立森林アカデミー教授の松井勅尚 (ときなり) 先生にご指導を頂きながら勉強しています。



色々な木片

(さくら・ヒノキ・カシ・マツ・スギなど)



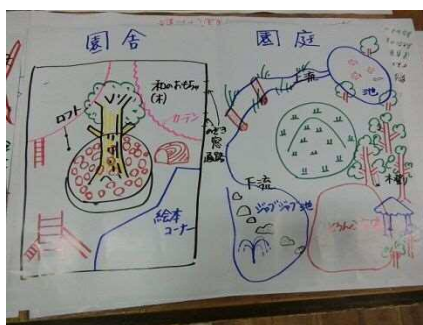
箱いす

子ども達と「木育」に取り組んでいく上で、「子どもを知るためには住んでいる街を知っている必要がある」ということで、町内の様々な人とテーマに沿って「木育カフェ」というワールドカフェを行いました。カフェという名の通り、お茶とお菓子を用意して和やかな雰囲気の中で松井先生と一緒に行っていきました。

〈1回目〉【参加者】地域の方、保護者（父母の会）、行政職員、保育士（北保育園）
【テーマ】「昔の遊び」「大口町の自慢」「子ども達に伝えたいこと」



〈2回目〉【参加者】保育士（南・西・北保育園）
【テーマ】「あったらいいな 人・物・こと」
「あったらいいな こんな園舎・園庭」イラスト描き
* 松井先生に木育を取り入れている保育園や幼稚園の様子をスライドショーで見せて頂く



〈3回目〉【参加者】地域の方、保護者（父母の会）、行政職員、保育士（南・西・北保育園）
【テーマ】「あったらいいな 人・物・こと」
「あったらいいなこんな園舎・園庭」
* 松井先生に木育を取り入れている保育園や幼稚園の様子をスライドショーで見せて頂く
* 積み木作り（木片に紙やすりかけ）をしながら行う

